

令和6年度実施 指定管理者モニタリングシート

施設の概要			
施設の名称	愛荘町愛知川駅コミュニティハウス	施設所管課	商工観光課
指定管理者名	一般社団法人 愛荘町観光協会	選定方法	公募
指定期間	令和2年4月1日 ～ 令和7年3月31日 (4年度目)	点検日	令和6年5月
施設設置目的	愛知川駅利用者の利便性の向上および地域情報の発信、地域に根差した文化振興課のため		
施設規模	・愛荘町愛知川駅コミュニティハウス 276.69㎡ (売店、ホール、郷土物産展示場、休憩室、ギャラリー、便所、花壇) ・愛知川駅駐車場 122.43㎡		
業務概要	・町内及び近隣市町の観光情報サービスに関すること ・特産品等の展示及び販売に関すること ・文化芸術の展示に関すること		

収支状況および利用状況						
	①	②	③	対前年度増減		過去平均
	令和3年度	令和4年度	令和5年度	①・②	②・③	
収入(千円)	10,044	9,260	9,283	▲ 784	23	9,529
指定管理料	7,544	7,544	7,544	0	0	7,544
使用料	132	132	120	0	▲ 12	128
その他	2,368	1,584	1,619	▲ 784	35	1,857
補助金等	0	0	0	0	0	0
支出(千円)	9,911	8,944	9,236	▲ 967	292	9,364
利用人数	18,611	14,631	18,688	▲ 3,980	4,057	17,310

自己評価および施設所管課評価		
指定管理者	自己評価	コロナ禍も終息し、施設利用者もコロナ禍前の水準に戻りつつあります。しかしながら、売上等の伸び悩みにより客単価及び収益が思うように伸びませんでした。
	今後の目標	利用者が安全・安心に利用できる居心地の良い環境を作って行き、ギャラリー展示等において施設利用者が増え、売り上げ増加につなげ収益にもつなげていきたいと思えます。また、催事販売や特産品等販売にも力を入れていきたいと思えます。
施設所管課	所管評価	ギャラリー展示を年間を通じて計画的に運営されるとともに一般の方が利用期間を設ける等工夫がなされている。また、びんてまりに関する研修を受講する等適切な運営がなされている。
	指導事項等	施設利用者、収益ともに回復傾向が認められるもののコロナ禍前の水準までは伸びていないためSNS等を用いる等情報発信の強化を実施されたい。

総合評価（指定管理者選定審査委員会）	
C（良好）	適切に管理運営されていると評価する。近江鉄道や沿線他団体と協同して、施設の魅力向上に向けた取組を実施されることを期待する。なお、町は指定管理者よりアンケート結果を取り寄せ、利用者ニーズの共有を図られたい。 収支状況報告書について、支出項目は「指定管理事業に係る金額」と「自主事業に係る金額」の区分表記を徹底するよう、管理事業者への指導が必要である。